

骨吸収抑制薬関連顎骨壊死における骨 SPECT 定量値の至適算出法の決定

1. 研究の対象

2022 年 4 月より 2023 年 9 月にかけて、骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の評価目的で骨シンチグラフィ、および CBCT もしくは CT 検査を実施された症例

2. 研究目的・方法

骨吸収抑制薬関連顎骨壊死において、骨シンチグラフィの SPECT 画像が治療方針の決定や早期発見に有用であると言われていています。近年、SPECT 画像の画素値（画像上の濃度）を SUV といった客観的な定量的指標へ変換することが可能となりました。定量的指標によって、炎症活性のモニタリングや病期の推定への有用性が報告されています。しかし、定量値の最適な算出法は明らかでないため、この研究では、過去に実施された骨シンチグラフィ検査や CBCT もしくは CT 検査の画像を使用し、後ろ向き研究（今までの画像のデータを解析する研究）として実施します。

本研究では、SUV の算出法を変化させ、健側顎骨の SUV の被検者間差、病変部 SUV と staging の関連性、病変部 SUV と CT 所見との関連性の 3 つの観点から評価を実施します。これらの評価結果を総合的に判断し、骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の評価における最適な SUV 算出法を検討します。

研究期間：医学部倫理委員会承認後から 2025 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：画像データ、年齢、性別、体格、定量値(SUV, kBq/mL)、治療薬、原疾患、病期等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：高知大学医学部附属病院放射線部 林 直弥

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮185-1 TEL：088-866-5811